

第8期西区区民会議 平成30年度 第2回会議 会議録

日 時	平成30年6月13日(水) 14:00~16:00																												
場 所	西区役所2階 大会議室																												
出席者 (敬称略) 50音順	<p>■委員：出席14名</p> <table border="0"> <tr> <td>相川 和子</td> <td>西区民生委員児童委員協議会</td> <td>浅見 峰雄</td> <td>公募</td> </tr> <tr> <td>小川 光子</td> <td>西区老人クラブ連合会</td> <td>金子 志保</td> <td>公募</td> </tr> <tr> <td>金子 俊夫</td> <td>公募</td> <td>寺島 篤</td> <td>西区自治会連合会</td> </tr> <tr> <td>長澤 八重子</td> <td>公募</td> <td>長島 謙</td> <td>公募</td> </tr> <tr> <td>本藤 道雄</td> <td>公募</td> <td>中里 奈々</td> <td>さいたま市PTA協議会西区連合会</td> </tr> <tr> <td>向後 亜紀子</td> <td>さわやかサロン(市民活動ネットワーク)</td> <td>成迫 俊美</td> <td>公募</td> </tr> <tr> <td>吉成 誠</td> <td>水歩会(市民活動ネットワーク)</td> <td>八巻 早苗</td> <td>青少年育成さいたま市民会議西区連絡会</td> </tr> </table> <p>■事務局(コミュニティ課) 岩崎課長 小山課長補佐 原田主事 設楽主事 ■運営支援(コンサル) 山口 石川 ■傍聴者 なし</p>	相川 和子	西区民生委員児童委員協議会	浅見 峰雄	公募	小川 光子	西区老人クラブ連合会	金子 志保	公募	金子 俊夫	公募	寺島 篤	西区自治会連合会	長澤 八重子	公募	長島 謙	公募	本藤 道雄	公募	中里 奈々	さいたま市PTA協議会西区連合会	向後 亜紀子	さわやかサロン(市民活動ネットワーク)	成迫 俊美	公募	吉成 誠	水歩会(市民活動ネットワーク)	八巻 早苗	青少年育成さいたま市民会議西区連絡会
相川 和子	西区民生委員児童委員協議会	浅見 峰雄	公募																										
小川 光子	西区老人クラブ連合会	金子 志保	公募																										
金子 俊夫	公募	寺島 篤	西区自治会連合会																										
長澤 八重子	公募	長島 謙	公募																										
本藤 道雄	公募	中里 奈々	さいたま市PTA協議会西区連合会																										
向後 亜紀子	さわやかサロン(市民活動ネットワーク)	成迫 俊美	公募																										
吉成 誠	水歩会(市民活動ネットワーク)	八巻 早苗	青少年育成さいたま市民会議西区連絡会																										
欠席者 (敬称略) 50音順	<p>■委員：欠席4名</p> <table border="0"> <tr> <td>阿泉 秀典</td> <td>三橋六丁目商工振興会</td> <td>池田 正人</td> <td>大宮アルディージャ</td> </tr> <tr> <td>岡田 有美</td> <td>さいたま市社会福祉協議会西区事務所</td> <td>富永 豊子</td> <td>食生活改善推薦協議会</td> </tr> </table>	阿泉 秀典	三橋六丁目商工振興会	池田 正人	大宮アルディージャ	岡田 有美	さいたま市社会福祉協議会西区事務所	富永 豊子	食生活改善推薦協議会																				
阿泉 秀典	三橋六丁目商工振興会	池田 正人	大宮アルディージャ																										
岡田 有美	さいたま市社会福祉協議会西区事務所	富永 豊子	食生活改善推薦協議会																										
次 第	<p>1. 開 会 ※報告事項 (前回会議録の確認等)</p> <p>2. 議 事 (1) 本日の会議の概要について (2) 意見交換 (3) その他</p> <p>3. 閉 会</p>																												
配布資料	<p>会議次第 第1回の会議録 資料1：今回の会議の概要 2：前回の会議の概要 3：これまでの協議結果と「振り返り」 A～D：地域包括支援センター、生涯学習について</p>																												

1. 開 会

- ・本日の傍聴人はいない旨の報告があった。
- ・本日の欠席者の報告があった。
- ・資料の確認があった。
- ・前回会議録の確認等の報告があった。

2. 議 事

(1) 本日の会議の概要について

- ・前回会議までの概要、今後の会議の進め方、本日の会議の主旨の確認を行った。(資料1)
 - 高齢者の福祉施策や、生涯学習について、基礎知識として概要を確認すること。
 - 次回会議以降で「振り返り」をしたい項目について意見交換すること

(2) 前回会議の概要について

- ・前回会議の概要の確認を行った。(資料2)
 - 意見交換した「西区の地域資源(よいところ)」を、再確認した

(3) 意見交換

- ・長島委員より、生涯学習の現況に関連して、土曜チャレンジスクールにおける「護身術を学ぼう」の講習について紹介があった。
連れ去りへの対処など、子ども達自身でできる護身術として、腕や髪、胸ぐらをつかまれたときや、うしろから抱きつかれたときの対処法を講習している。
- ・成迫委員より補足。土曜チャレンジスクールは、15～6年前に考案したもので、地域の恵まれない子ども、1人ぼっちでいる子どもを地域で育てていくために始めた。学校ではできない教育を地域で支援してもらいながら、子どもの居場所づくりをしている。勉強や、いろいろな活動を教えている。
- ・続けて、「振り返り」で掘り下げて協議してみたいテーマについて、全員で意見交換を行った。

■主な意見交換の内容は以下の通り。

- 会 長：「シニアサポートセンター」は「包括支援センター」と同じもので、さいたま市独自の名称です。
- 委 員：今まで意見交換したアイデアの実証実験を、区民会議として行ってはどうか。予算も必要かとは思いますが。子どものうちから「交通安全教育」を行うことで、マナーのよい大人になれる。学校、保護者、地域の人で「交通安全」の授業を行ってはどうか。自転車運転のシミュレーション体験によって、危険を察知、体験できる。そのような学習プログラムを考案して普及させてはどうか。
- 会 長：現在、小学1年生で横断歩道の渡り方、小学3年生で自転車の乗り方、小学4年生で自転車免許の取得など、交通安全協会が主体となり講習を行っている。また、中学、高校でも講習会を行っている。自身も自転車安全普及委員でもある。
- 委 員：東京都では、すべての学校でシミュレータによる学習プログラムを行っている。

- 子ども自身が危険を感じられるように、西区区民会議で実証実験を行い、普及させたい。
- 会長：近々に、小学校PTAの大人、指導者向けの交通安全教室を行う予定だ。笛の吹き方、指示棒の振り方の検証を行う。
- 委員：自動車教習所にあるような、高齢者向けの自動車シミュレーションを自転車に置き換えてやってはどうか。
- 委員：今の子どもは、危険を察知する能力が不足している。
- 委員：私も、子どもたちは危険予知能力が低いと思う。
- 委員：地域の人も意識が希薄になってきている。学校での交通安全の時間は少ない。
- 委員：実証実験をするとしたら、私達も自転車シミュレーションを実際に体験してみたい。
- 委員：視察は可能か？
- 委員：機器を輸送するコストなど、体験のための費用もかかるので、該当の企業に問い合わせる必要がある。
- 委員：「防犯」をさらに掘り下げて行きたい。地域ぐるみで防犯活動を行っていく必要性を感じている。「護身術を学ぼう」の講座も、いろいろな場所で行えたらと考えている。
- 事務局：区民会議では、実際に事業を立ち上げるところまでは想定していませんが、西区で取り組める、区民で共有できるアイデアを、区民会議として出せばよいかと思う。そこから、区や個人、団体が実際に事業や活動として発展していければ。すでに今まで意見交換していただいた内容は、区民会議として大きな成果だと感じている。今までを振り返り、さらに掘り下げていきたい取り組みを考えていただければいいと思う。
- 会長：本日言い足りなかったことは「アンケート」に記入して提出して欲しい。これまでの意見とともに整理して、次回会議以降の「振り返り」項目を決めたいと思う。

(本日の意見交換とアンケートの結果を整理し、次回以降の会議資料とする予定。)

(3) その他

- ・事務局より、大宮アルディージャの西区デー申込みについて連絡があった。

4. 閉会

以上